

Marking notes
Remarques pour la notation
Notas para la corrección

November / Novembre / Noviembre 2017

Japanese / Japonais / Japonés B

Standard level
Niveau moyen
Nivel medio

Paper / Épreuve / Prueba 2

9 pages/páginas

These marking notes are the property of the International Baccalaureate and must **not** be reproduced or distributed to any other person without the authorization of the IB Global Centre, Cardiff.

Ces remarques pour la notation sont la propriété du Baccalauréat International. Toute reproduction ou distribution à de tierces personnes sans l'autorisation préalable du centre mondial de l'IB à Cardiff est **interdite**.

Estas notas para la corrección son propiedad del Bachillerato Internacional y no deben reproducirse ni distribuirse a ninguna otra persona sin la autorización del centro global del IB en Cardiff.

Criterion A: Language

- How effectively and accurately does the student use language?

Marks	Level descriptor
0	The work does not reach a standard described by the descriptors below.
1–2	Command of the language is generally inadequate. A very limited range of vocabulary is used, with many basic errors. Simple sentence structures are rarely clear.
3–4	Command of the language is limited and generally ineffective. A limited range of vocabulary is used, with many basic errors. Simple sentence structures are sometimes clear.
5–6	Command of the language is generally adequate, despite many inaccuracies. A fairly limited range of vocabulary is used, with many errors. Simple sentence structures are usually clear.
7–8	Command of the language is effective, despite some inaccuracies. A range of vocabulary is used accurately, with some errors. Simple sentence structures are clear.
9–10	Command of the language is good and effective. A wide range of vocabulary is used accurately, with few significant errors. Some complex sentence structures are clear and effective.

明確化

字数制限

SLでは、第一部で最低 500 字書くことになっている。字数が足りない場合は、Criterion A で 1 点減点する。第一部で 800 字以上書いても減点の対象にはならない。生徒の書いた文全体を考慮し、点をつけること。

言語力

上記の marking criterion で使われている「error」に関して：

生徒の文法、語彙、表記ミスは一概に同じとは限らない。よって、意味が通じる場合やうっかりミスは、減点の対象にせず、最高得点幅(9–10)を与えてもよい。しかし、このレベルで既習でありながら明らかに理解していない場合や、意味が通じない場合は下の得点幅に入れる。その際、ミスの程度や回数によって、得点幅を決める。

Criterion B: Message

- How clearly can the student develop and organize relevant ideas?

Marks	Level descriptor
0	The work does not reach a standard described by the descriptors below.
1–2	The message has not been communicated. The ideas are irrelevant and/or repetitive. The development of ideas is unclear; supporting details are very limited and/or not appropriate.
3–4	The message has barely been communicated. The ideas are sometimes irrelevant and/or repetitive. The development of ideas is confusing; supporting details are limited and/or not appropriate.
5–6	The message has been partially communicated. The ideas are relevant to some extent. The development of ideas is evident at times; supporting details are sometimes appropriate.
7–8	The message has been communicated fairly well. The ideas are mostly relevant. The development of ideas is coherent; supporting details are mostly appropriate.
9–10	The message has been communicated well. The ideas are relevant. The development of ideas is coherent and effective; supporting details are appropriate.

Clarification

For the **9-10 mark band**, all aspects listed below are expected to be present. The response should also be COHERENT and EFFECTIVE. Scripts should be marked proportionately lower to the degree to which they fail to meet these requirements.

NOTE: When marking candidate responses, keep in mind that neither the **accuracy** of the information presented, nor the **validity** of the candidates’ personal opinions, are being assessed. Therefore, scripts that are factually inaccurate should not be marked down, provided they meet the requirements of the task, and the ideas are sufficiently developed.

Question 1:

今度、日本大使館でスピーチ・コンテストがあります。トピックは「その国の言葉が話せなければ、その国の文化を本当に理解することができない」です。あなたのスピーチの文を書いてください。

このタスクで受験生は次のような内容を書くことが期待される:

- その国の文化を本当に理解するには言葉を話せなければならない、又は話せなくてもいい、のどちらかの立場に焦点をあてて書く。
- ある程度詳しい内容が書いてある。一つの点を深く考慮して書いた内容でも良いし、いろいろな観点を考慮した内容でも良い。
- 例や理由も書いて詳しく説明する。
- 段落や接続詞などを使って、構成や発展がしっかりしている文章を書く。

Question 2:

あなたは今日、日本のお祭りに行きましたが、「これは伝統的な祭りというより、いろいろな会社がお金をもうける目的になってしまっている」と思いました。今日の体験とあなたが考えた事を、日記に書いてください。

このタスクで受験生は次のような内容を書くことが期待される:

- 自分が行ったお祭りについて書く。
- お金もうけの目的になってしまっている、というテーマに焦点をあてて書く。
- 祭りでの体験と、自分の考えの両方がある程度詳しく書く。
- ある程度詳しい内容が書いてある。一つの点を深く考慮して書いた内容でも良いし、いろいろな観点を考慮した内容でも良い。
- 例や理由も書いて詳しく説明する。
- 段落や接続詞などを使って、構成や発展がしっかりしている文章を書く。

Question 3:

あなたの家の近くでは、地元のやさいや果物が市場で簡単に買えます。あなたはこれをもっと多くの人に知ってほしいです。地元の食品を買うことの良さをみんなに説明するためのパンフレットを書いてください。

このタスクで受験生は次のような内容を書くことが期待される:

- 地元社会や地元の食品に焦点をあてて書く。
- 地元の食品の良さをみんなに勧める内容を書く。
- ある程度詳しい内容が書いてある。一つの点を深く考慮して書いた内容でも良いし、いろいろな観点を考慮した内容でも良い。
- 例や理由も書いて詳しく説明する。
- 段落や接続詞などを使って、構成や発展がしっかりしている文章を書く。

Question 4:

あなたの友だちは、夏休みにアルバイトをするつもりでした。でも、アルバイトが見つからなくて、昨日、「お金のない夏休みはつまらない」とあなたにメールを書いてきました。お金がなくても楽しめる夏休みのアイデアを、返事のメールに書いてください。

このタスクで受験生は次のような内容を書くことが期待される:

- 友達から受け取ったメールの内容に触れる。
- お金がなくても楽しめる夏休みの過ごしかたのアイデアに焦点をあてて書く。
- ある程度詳しい内容が書いてある。一つのアイデアを詳しく紹介する内容でも良いし、いろいろなアイデアを提案する内容でも良い。
- 例や理由も書いて詳しく説明する。
- 段落や接続詞などを使って、構成や発展がしっかりしている文章を書く。

Question 5:

あなたは最近、山の中でキャンプをして、三日間電気がない生活をしました。電気がない生活は、どうでしたか。あなたの体験や感想をまとめて、学校新聞の記事を書いてください。

このタスクで受験生は次のような内容を書くことが期待される:

- 三日間山の中でキャンプをしながら、電気がない生活をした体験について書く。
- 電気がない生活について考慮した文章を書く。
- 自分の体験と、それについての感想の両方を考慮して書く。
- 例や理由も書いて詳しく説明する。
- 段落や接続詞などを使って、構成や発展がしっかりしている文章を書く。

Criterion C: Format

- How correctly does the student produce the required text type?
- To what extent are the conventions of text types appropriate?

Marks	Level descriptor
0	The work does not reach a standard described by the descriptors below.
1	The text type is not recognizable. Conventions appropriate to the text type are not used.
2	The text type is hardly recognizable or is not appropriate. Conventions appropriate to the text type are very limited.
3	The text type is sometimes recognizable and appropriate. Conventions appropriate to the text type are limited.
4	The text type is generally recognizable and appropriate. Conventions appropriate to the text type are evident.
5	The text type is clearly recognizable and appropriate. Conventions appropriate to the text type are effective and evident.

5点を与えるには下のポイントが全部含まれていなければならない。

3点与えるには下のポイントの半分以上が含まれていなければならない。

Criterion C の上のポイントは参考メモで、「正解」ではありません。ですから、必要事項のうち、いくつかあっていくつからない場合は、点が全く与えられないわけではありません（例えば手紙の書き出しの挨拶があるが、しめくくりの挨拶が欠けたりしている場合）。受験者の書いた文章の全体を考慮して、**marking criterion** を使って、適切な点を与えてください。

それぞれのテキストタイプには下記の項目が要求されている。

Question 1: スピーチの文

- 話の始めに聞き手への呼びかけがある。
- 話の始めのほうに、テーマがはっきり示されている。
- 話の最後に、聞き手を意識したしめくくりやあいさつがある。
- 全体を通して、聞き手への呼びかけがあれば、なお良い。

Question 2: 日記

- 日づけ、(天気) がある。
- 最後の文に、その日の感想も含めたしめくくりがある。
- 自分がもう知っている情報は含まれていない。(例：「今日、真理子さんに会った。」という書き方になっていて、「今日、奈良から来た私の親友真理子さんに会った」とは書いていない。)

Question 3: パンフレット

- 全体を通して読み手に呼びかけている。
- 小見出しがあって、見やすい。
- 箇条書きになっていてもよい。
- 連絡先などが入っている。

Question 4: メール

- 何かの形で、書き出しやしめくくりの挨拶がある。
- 受取人、差出人の名前がある。
- 手紙の場合、日付が書いてある。
- 全体を通して、読み手への呼びかけがあれば、なお良い。

Question 5: 学校新聞の記事

- 題名がある。
 - 読み手を意識して書いている。(訴える言いかた、説得する言いかたなど)
 - 記事らしい書き出しやしめくくりがある。
-